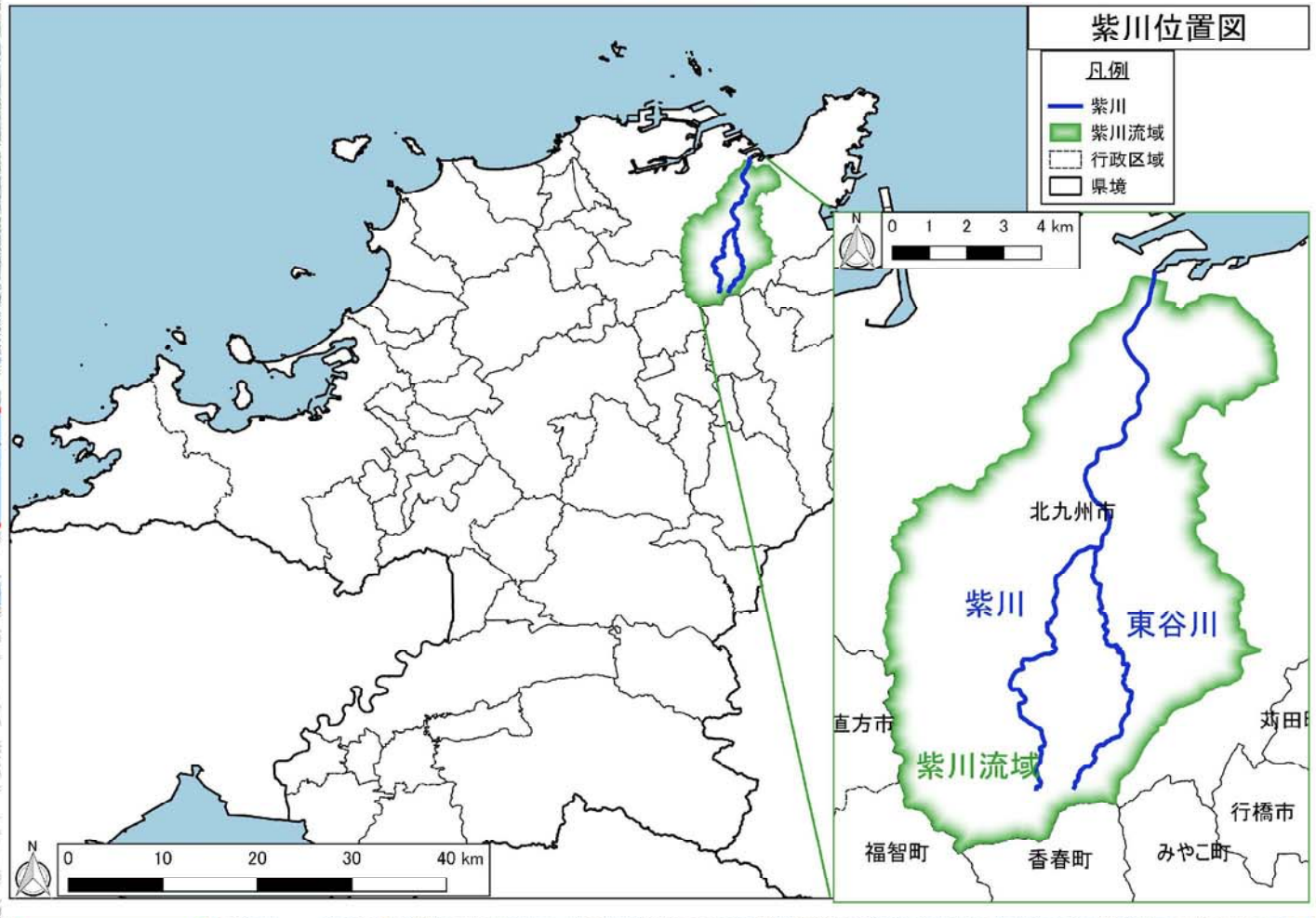
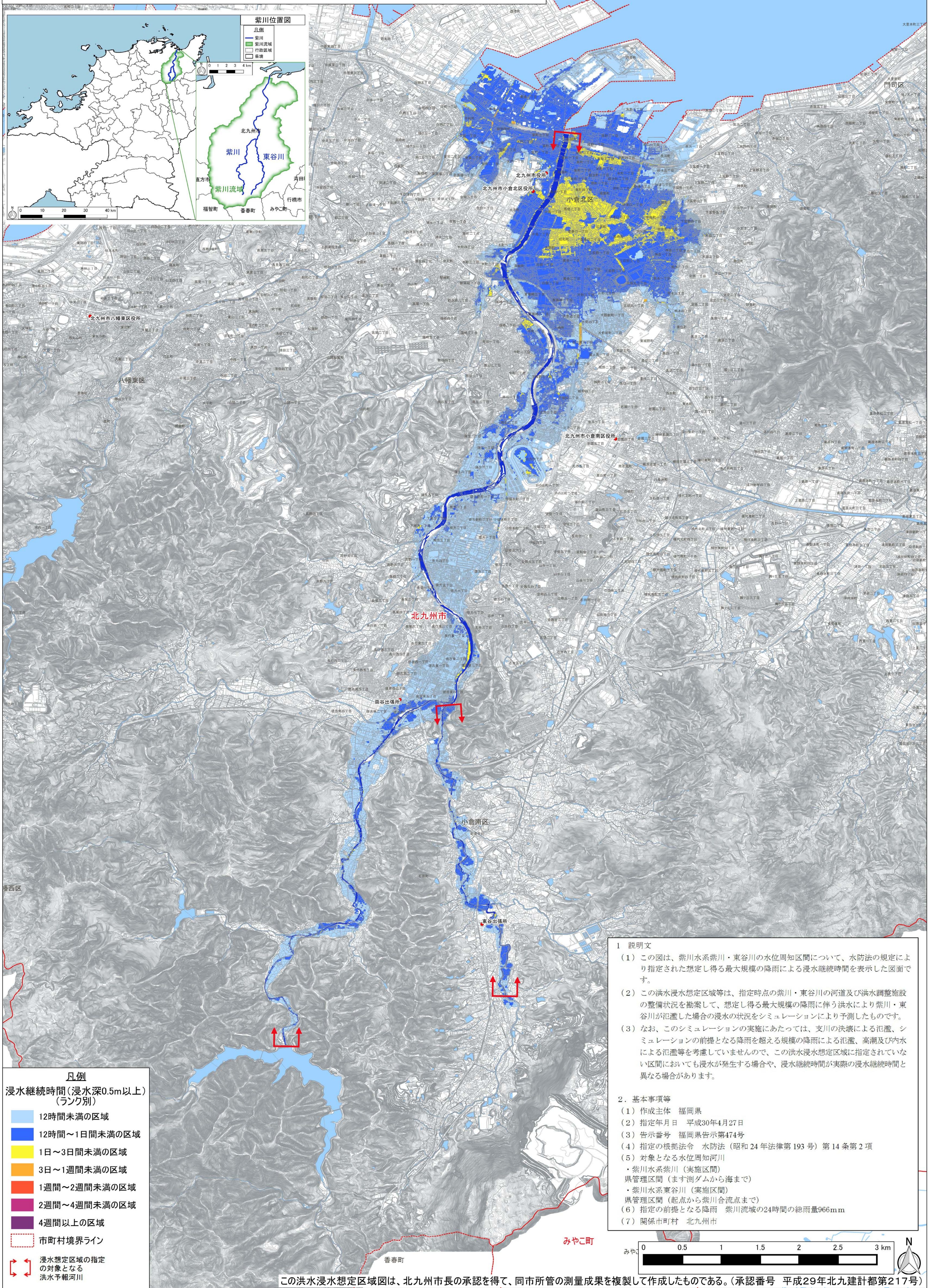


紫川水系紫川・東谷川洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)



凡例

浸水継続時間(浸水深0.5m以上)
(ランク別)

12時間未満の区域
12時間～1日間未満の区域
1日～3日間未満の区域
3日～1週間未満の区域
1週間～2週間未満の区域
2週間～4週間未満の区域
4週間以上の区域
市町村境界ライン
浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

- 1 説明文**
- この図は、紫川水系紫川・東谷川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による浸水継続時間を表示した図面です。
 - この洪水浸水想定区域等は、指定時点の紫川・東谷川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により紫川・東谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区間においても浸水が発生する場合や、浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。
- 2. 基本事項等**
- 作成主体 福岡県
 - 指定年月日 平成30年4月27日
 - 告示番号 福岡県告示第474号
 - 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 - 対象となる水位周知河川
 - ・紫川水系紫川(実施区間)
 - 県管理区間(ます湖ダムから海まで)
 - ・紫川水系東谷川(実施区間)
 - 県管理区間(起点から紫川合流点まで)
 - 指定の前提となる降雨 紫川流域の24時間の総雨量966mm
 - 関係市町村 北九州市

この洪水浸水想定区域図は、北九州市長の承認を得て、同市所管の測量成果を複製して作成したものである。(承認番号 平成29年北九建計都第217号)